

ホメオパシーカウンセリングのご案内

ホメオパシーカウンセリングのご予約、ありがとうございます。

■ 本日お送りした書類

- ホメオパシー健康相談のご案内（この用紙です）
- 質問票
- 同意書

■ スカイプ／電話相談の方は、前日必着で以下の書類をご返送下さい。

- 同意書（原本が必要です。お手数ですがご郵送くださいませ。）
- 質問票（データをメール添付、またはご郵送くださいませ。）

■ ホメオパシー健康相談を受けられる方へ

ホメオパシーは18世紀からヨーロッパに伝わる伝統的な自然医療です。

ホメオパシーのレメディ（ホメオパシーの薬）は、症状を消すためのもの（対症療法）ではなく、自己治癒力を活性化し、自ら治る（根本治療）ことをサポートするためのものです。慢性的な症状をお持ちの方は、数回継続して相談会を受けられることをお勧めいたします。カウンセリング終了時には、次回のご予約を承ります。1か月半～2か月後の予約がおすすめです。

治癒の過程では、“好転反応”と呼ばれるものがおきる場合があります。これは、体や心の詰まりを排毒しようとする体の賢い働きです。代表的な好転反応には、発熱、下痢、咳、発疹、分泌物の増加、だるさ、眠気、過去の痛み・記憶・感情などが戻ってくる、などがありますが、一概に言えるものではなく、病気の歴史や背景などによって、お一人お一人反応は様々です。心配な症状がある場合には、ご連絡ください。

■ ホメオパシー健康相談について健康相談は、お一人約60分です。（予約制）

相談会中、ホメオパスはレメディを選択するために、様々な質問をいたします。一見無関係に思われる質問もレメディを選択する上で、非常に重要な手がかりとなります。また、ご自身にとっては辛く思い出したくないことを質問され、気分を害されることがあるかもしれません。どうしても答えられない又は答えたくない質問は、遠慮なくお申し出ください。

レメディ服用中は、変化があったことや気付いたことなどを記録しておくこと、次回の相談会でレメディを選択する際の参考になります。また、ホメオパシーのキットと、書籍“ホメオパシー in Japan”は、好転反応が起きたときやご家庭の救急箱として大変便利です。是非お買い求めいただきお役立て下さい。

■ 経過観察のために、症状の写真撮影をお願いする場合がありますが、強制ではございませんので、無理のない範囲でご協力お願い致します。

■ 治癒の経過について、匿名でブログ等でご報告させていただく場合がございます。どうぞご協力お願いいたします。（個人が特定されないよう配慮していますが、もし掲載不可の場合にはお知らせください。）

■ キャンセル、変更などにつきましては、ホームページのキャンセルポリシーをご確認ください。

お話できることを楽しみにしております。

〒155-0031 東京都世田谷区北沢 3-32-4 ラカーサ N 2 階
ホメオパシーセンター世田谷下北沢 藤川由紀
HP : <http://www.morenatural.jp/>
E-mail : info@morenatural.jp

